

## 令和6年度 第46回札幌市中学校体育連盟バレーボール選手権大会 開催要項

- 1 名称 令和6年度 第46回 札幌市中学校体育連盟バレーボール選手権大会
- 2 主催 札幌市中学校体育連盟 札幌市教育委員会 札幌市中学校校長会
- 3 後援 札幌市 札幌市PTA協議会 札幌バレーボール協会 北海道新聞社
- 4 主管 札幌市中学校体育連盟バレーボール専門主任会
- 5 期日 令和6年7月 6日(土)、7日(日) ブロック予選  
7月14日(日)、15日(月・祝) 決勝トーナメント戦
- 6 日程 開場8:00、競技開始9:00、競技終了17:00 **※ただし、15日は開場8:30、競技開始9:30**
- 7 会場 7月6日(土)、7日(日) ブロック予選 会場は各ブロック内で決定する。  
日程は原則として 開場 8:00 開始 9:00 終了17:00 とする。  
7月14日(日) 決勝大会 決勝トーナメント戦 男女1、2回戦、準々決勝  
男子 札幌市立〇〇中学校(ABCDコート) 開場 8:00 開始 9:00 終了17:00  
男子 札幌市立〇〇中学校(ABCDコート) 開場 8:00 開始 9:00 終了17:00  
女子 札幌市立〇〇中学校(EFGHコート) 開場 8:00 開始 9:00 終了17:00  
女子 札幌市立〇〇中学校(EFGHコート) 開場 8:00 開始 9:00 終了17:00  
7月15日(月・祝) 決勝大会 ベスト4による決勝リーグ戦  
**男女 西区 体育館(A、Bコート) 開場 8:30 開始 9:30 終了17:00**
- 8 参加資格 (1) 札幌市中学校体育連盟に加盟する札幌市中学校、中央教育学校、義務教育学校に在籍する生徒で、当該学校長が出場資格を認めた者とする。  
(2) 年齢は平成21年4月2日以降に生まれた者に限る。  
(3) 年齢が前項の制限を超えて参加を希望する場合は、その年度の5月末日までに、札幌市中体連会長に申し出て、所定の手続きを行うこと。  
(4) 参加生徒の引率者および監督は、当該学校の校長・教員(養護教諭も含む)・部活動指導員・外部指導者とする。  
(5) 外部指導者は、校長が認めた者で市中体連に登録された者とする。  
(6) 監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであること。外部指導者は校長から暴力等による指導措置が無いこと。  
(7) 学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)の参加を認める。但し、詳細については札幌市中学校体育連盟内規「札幌市中学校体育連盟各種大会における参加の特例〈1〉」による。  
(8) チームは単一学校で編成されたものであること。但し、札幌市中体連会長が認めた複数校合同チームはその限りではない。複数校合同チームの監督・引率は出場校の校長または教員があたるものとする。但し、やむを得ない場合は、代表監督・引率を認める。詳細については札幌市中学校体育連盟「札幌市中学校体育連盟選手権大会における参加の特例〈2〉」による)。なお、単一学校での編成において、学校間連携生徒の大会出場を認める。  
(9) 札幌市中体連選手権大会の他競技に出場していない生徒。但し、夏季種目と冬季種目の重複は認める。  
(10) 大会参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。  
(11) **地域クラブ活動の大会参加については、別紙「令和6年度札幌市中体連バレーボール選手権大会地域クラブ活動の参加の特例 バレーボール競技の細則について」にある条件を具備すること。**
- 9 登録 ベンチのメンバー登録は、当該チーム生徒選手12名以内、監督、コーチ、マネージャー各1名の合計15名以内とする。但し、監督は当該チームの校長、教員、部活動指導員とし、引率責任者とする  
コーチは、当該チームの校長、教員または、当該学校長が認めた中体連事務局に登録されている外部指導者を認める。マネージャーは、当該チームの校長、教員または生徒とする。  
決勝大会監督会議後の登録の変更は、「けがによるもの」のみ認める。

- 10 表彰 優勝1チーム、2位1チーム、3位1チームには賞状を授与する。  
優勝チームには、札幌市長杯および札幌市中学校体育連盟優勝旗を授与する。  
本大会の優勝、準優勝チームには、全道大会への出場権を与える。  
また、各ブロック予選大会の1位～3位のチームには予選大会の賞状を授与する。  
※今年度より、全道・全国旅費説明会は開催しない。市中体連事務局から連絡があります。
- 11 競技規則 令和6年度(公財)日本バレーボール協会競技規則に準ずる。但し、リベロプレーヤーシステムについては、日本中体連独自のものとする。(別紙附則参照) その他、本大会競技・審判上の注意事項を確認すること。  
また、試合球は人工皮革カラー検定4号球(男子ミカサV400W, 女子モルテンV4M5000)を使用し、ネットの高さを男子2m30cm、女子2m15cmとする。WTOを採用する。
- 12 競技方法 【ブロック予選大会】  
(1) ブロック予選は、男子8ブロック、女子12ブロックとする。※参加チーム数による。  
(2) ブロック予選は、会場校可能学校の優先抽選を行う。  
その他の参加校についてはフリー抽選でブロック分けを原則とし、各ブロックの1位、2位チームが決勝トーナメント戦に進出することができる。  
【決勝トーナメント】  
(3) 同じブロックの1位、2位チームは、1/4ゾーンで対戦しない。  
(4) 決勝トーナメント戦の抽選は、決勝大会監督会議にて行う。
- 13 運営 ・ブロック予選は、ブロック責任者を中心に、専門委員が運営に当る。  
・決勝大会は、専門主任会を中心に大会役員が運営に当る。
- 14 参加料 ・1チーム6,000円をブロック予選でブロック責任者に支払う。申し込み後の取り消しは、棄権扱いとし、参加料は納入していただく(返却不可)。  
※未納入があると、大会運営に支障をきたしますので、必ず当日の支払いをお願いします。
- 15 監督会議 予選ブロック監督会議(全チーム)  
日 時 令和6年6月14日(金) 16:00～  
場 所 札幌市生涯学習総合センター ちえりあ 2階大研修室  
提出物 大会参加料  
決勝大会監督会議(決勝大会出場チーム)  
日 時 令和6年7月9日(火) 16:00～  
場 所 札幌市生涯学習総合センター ちえりあ 2階中研修室  
提出書類 全道大会申込書  
※該当チームの監督の出席が望ましい。難しい場合は、コーチ・マネージャー(生徒を除く)いずれか1名が必ず出席すること。
- 16 参加申込 参加登録メンバー用紙の提出をもって参加申し込みとする。【職印含むチーム責任者印が必要です】  
申し込み先 専門委員長 札幌市立星置中学校 佐藤 岬  
申し込み締切日 令和6年6月4日(火) 16:00まで(必着)  
紙面・データ両方の提出をお願いします。  
紙面は、チーム責任者の印(職印含む)が必要です。  
データは以下のメールアドレスに提出をお願いします。  
データ送付用アドレス … misaki.sato@sapporo-c.ed.jp  
選手は他チームとの二重登録をしないこと。また、監督として他チームとの二重登録をしないこと。  
締切後は、原則として受け付けない。不参加の場合は、不参加届を出してください。
- 17 開閉会式 開会式は行わない。閉会式…①開式宣言、②結果発表、③表彰、④実行委員長挨拶、⑤閉式宣言
- 18 個人情報の取り扱いについて (1) 大会参加者の氏名、所属、学年、身長は、大会運営のために必要なプログラム、掲示板、大会結果記録速報および札幌市中体連記録集「青春の軌跡」へ記載するために利用する。  
(2) 選手の生年月日は、出場資格等で年齢を確認しなければならない場合は取得する。
- 19 その他 (1) 引率教員等の急な変更や旅行的行事による変更については教育的観点から配慮を行うことがある。  
(2) 感染症等、社会情勢によってはその都度ガイドラインを発信し、大会参加者に遵守していただく。

令和6年度札幌市中体連バレーボール選手権大会  
地域クラブ活動の参加の特例 バレーボール競技の細則について

- (1) 今大会および全道大会・全国大会に参加できるチーム
  - A 北海道中学校体育連盟に登録された、公私立中学校バレーボール部。
  - B 北海道中学校体育連盟に登録され、北海道教育委員会または札幌市教育委員会で取り決めたルールに従って編成された公私立中学校バレーボール合同チーム。
  - C 地域クラブ活動
    - ※中学校の部活動チームが大会に参加する場合、その中学校の生徒のみで編成された地域クラブ活動の参加は認めない。
- (2) 地域クラブ活動…①～⑨の全ての条件を満たすこと。
  - ① (公財)日本中学校体育連盟からの発信『令和5年度からの全国中学校体育大会への地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の参加条件について「全国中学校体育大会開催基準 9引率監督 参加資格の特例』に記載されている内容を網羅していること。
  - ② JVA-MRSのチーム登録が完了していること。
  - ③ 所在地が明確であること。
  - ④ 募集要項やホームページ等で公募していること。
  - ⑤ 年間を通じて、日常持続的(週単位)に練習している場所と所在地が一致していること。資格を有する者が指導にあたっていること。
    - ※但し、2025年(令和7年)3月31日までの期間は資格取得期間とする。
  - ⑥ JSPO公認の指導者成人の指導者が常時指導に当たっていること。
  - ⑦ チームや団体として規約があること。
  - ⑧ JVA-MRSの個人登録が完了していること。
  - ⑨ 各種大会に大会役員として派遣できる指導者がいること。
- (3) 地域クラブ活動の大会参加にむけての中学校体育連盟登録について
  - A 認定方法…下記の2点を基本とし、審査する。
    - JVA-MRSでのチーム登録
    - 北海道中学校体育連盟の様式による「登録申込書」の提出
  - B 申込期間…北海道中学校体育連盟が設定した期間とする。
    - ※毎年の更新が必要となるため確認すること。
- (4) 大会出場について
  - ① 全ての選手・スタッフは、今大会から全道大会・全国大会まで、一人同一のチームの登録とし、複数のチームから出場することはできない。
    - ※これに違反した場合は、「当該選手・スタッフは次年度の大会参加は不可」・「本大会の結果を全て無効する」等の罰則が発生する。
  - ② 各チームから大会に参加できるチームは1チームとする。〇〇A・〇〇Bは認めない。
- (5) 大会運営について  
すべてのチームは、大会の運営委員の要請があった場合、必ず委員を選出すること。
- (6) 選手の移籍について
  - A 公私立中学校については、転校により移籍とする。
  - B 地域クラブ活動については、北海道が設定した期間の登録申請後の移籍は認めない。但し、一家移転など、やむを得ない場合は、地域クラブ活動については認定者の認定があればこの限りではない。